

財産や権利を守る～成年後見制度～

成年後見制度とは、認知症・知的障がい・精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な方の財産や権利を守るため、家庭裁判所が選んだ支援者が法的に支援する制度です。

問八潮市成年後見センター（社会福祉協議会内）
☎995-3636

成年後見制度の種類と内容（今後、改正予定あり）

名称		利用できる方
法定後見制度	種類	後見 日常生活で判断能力がほとんどない方（日常の買い物なども1人ではできない場合）
		保佐 日常生活で判断能力が著しく不十分な方（日常の買物などは1人でできるが、重要な財産管理などはできない場合）
		補助 日常生活で判断能力が不十分な方（重要な財産管理などを1人ですることが不安な場合）
	手続き	利用者本人が市内に住所を有する場合は、さいたま家庭裁判所越谷支部（☎910-0123）に申立書を提出
任意後見制度	申立人	利用者本人、配偶者、4親等内の親族など
	任意後見制度 現在は判断能力が十分ある方（将来、認知症などで判断能力が低下した場合に備えて、本人が選んだ任意後見人と任意後見契約を結びます）	

八潮市成年後見センターでは、成年後見制度についての説明や利用手続きに関する相談受付、市民後見人育成のための各種講座の開催、相談先などの情報提供を行っています。

埼玉県思いやり駐車場制度

埼玉県思いやり駐車場制度とは、障がいのある方や要介護高齢者、妊産婦の方など、歩行が困難な方や移動の際に配慮が必要な方のための駐車区画について、対象者に利用証を交付することで、区画の適正利用を推進する制度です。

必要とする方がより安心してご利用いただけるよう、皆様のご理解・ご協力をお願いします。問障がい福祉課 ☎428

種類	車椅子使用者用	要介護高齢者、障害者等用	妊産婦、けが人等用
デザイン			
有効期間	なし(要件に該当しなくなるまで)		あり
区画の利用	「車椅子使用者用駐車区画」を優先利用		「優先駐車区画」を優先利用 「優先駐車区画」がない駐車場では、「車椅子使用者用駐車区画」の利用も可。 (区画に余裕がある場合に限り)
駐車区画の種類と表示例	車椅子使用者用駐車区画 (幅員3.5m以上) 		優先駐車区画 (幅員3.5m未満) 

交付対象者など制度について詳しくは、県ホームページ「埼玉県思いやり駐車場制度」をご覧ください。



11月9日～15日

秋季全国火災予防運動

9月末日現在、市内の火災発生件数は19件で、火災による死者1人、負傷者5人です。住宅火災による死傷者を出さないため、住宅用火災警報器を設置し、定期的に作動状況を確認してください。

問草加八潮消防局予防課 ☎996-0660

全国統一防火標語 火の確認 いい日を支える いい習慣

- 草加八潮消防局では、次の重点目標を掲げ、運動を展開します。
- (1)住宅防火対策の推進(住宅用火災警報器の設置および維持管理)
 - (2)放火火災防止対策の推進
 - (3)特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
 - (4)製品火災の発生防止に向けた取り組みの推進

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

- 4つの習慣▶寝たばこは絶対にしない、させない▶ストーブの周りに燃えやすいものを置かない▶コンロを使うときは火のそばを離れない▶コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く
- 6つの対策▶火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロなどは安全装置の付いた機器を使用する▶火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する▶火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防災品を使用する▶火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく▶避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく▶防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う



やしお文芸特集

問秘書広報課 ☎226

短歌 沖 ななも 選

さり気なく孫の言いたる「大丈夫」とはノーサンキューの同意語と知る 平沼良子

評 最近の若者の言葉は、私たちが思っているのとは微妙にずれがある。コンビニで袋が要らないと伝えるのに「大丈夫」と言う。拒否の意を避けたのだろうか。

愛犬「ココ」と楽しかった十八年さよならの前にありがとう「ココ」 宇田川敏雄

評 犬との暮らしには癒しがあつて助けられてきた。期間が長いほどその恩恵も大きかったから、ありがとうの言葉は自然にこぼれ出たのだろう。

夏がきて木槿の花が咲くたびに父の想いに耽る夕暮れ 中塚静子

朝起きて母が作った朝ごはん当たり前だと思ふな私 中塚了孔

早々にひきあぐるつもりで出でし庭花火の余韻楽しみてお 大山トキ子

俳句 落合 水尾 選

真ん中を歩いておこう七五三 小金丸美智子

評 十一月十五日。男の子は三歳と五歳。女の子は三歳と七歳。こどもの成長を祝う習慣。家族、親戚そろって、道の真中を行く行列。晴れがましい親の気持ちを素直に表現している。

夜も更けて寝返り一つ虫時雨 松田 双美恵

評 虫の鳴き声が美しい秋の夜更け。こどもが寝返りを打って、気持ちよさそうに眠っている。安心・安全・安定。家族の静かで平和な様子がうかがえる。

姉逝きて吾の杖の前蜻蛉来 佐藤千里

葦の花ふと足とめて父母思ふ 宇田川敏雄
狩野タマ子